

## 全校集会校長講話(10月17日)

校長 鈴木 健史

さわやかな秋晴れの中、「翔舞(しょうぶ)今日の主役はオレたちだ!」という双翼祭スローガンのもと、皆さん一人一人が主役となって見せてくれた本気の姿や表情、最後の団長の挨拶、互いに認め合い、讃え合う気持ちに胸が熱くなりました。こんなにも素晴らしい双翼祭を見せてくれた皆さんに感謝します。

来年は2年生の皆さんが、再来年は1年生が、今年の3年生のように双翼祭の進化させてくれると確信しています。こうして、一中の双翼祭の伝統は引き継がれていきます。

今月末の10月26日(土)には、麗華祭となります。例年利用させていただいていた、村上市民ふれあいセンターは空調設備の改修工事のため使うことができないので、今年の午後の部の合唱コンクールは、「村上市総合文化会館」となります。収容人数が500人程度と限度があり保護者の皆さんには少し迷惑をおかけすることになると思います。詳しくは後日お知らせします。おうちの人にそのように話しておいてください。

さて、今日は、「闇バイト」という犯罪について皆さんと一緒に考えたいと思います。「働く」ということを辞書で調べてみると、「仕事をする」「労働する」「職業として、生計を維持するために職に就く」ことを指しています。「自分の頭脳や体力、時間を費やして仕事をする事で、労働の対価として収入を得ること」を意味していると言えます。

しかし、「働く意義」は、人それぞれに違うものであり、収入を得ることだけでは限りません。例えば、仕事を通じた社会貢献や自己成長に意義を感じるなど、個々の価値観や考え方によっても変わってくるものでもあります。

現在、新潟県の最低賃金は985円で、東京都は1,163円です。地域別最低賃金は、地域における「労働者の生計費」「労働者の賃金」「通常の事業の賃金支払能力」を総合的に考慮して決められています。

リクルートの調査研究機関「ジョブズリサーチセンター」によれば、昨年度の全国パート・アルバイト平均時給は過去最高となる1,125円になったと言います。1日8時間働いても1万円ほどです。

このクイズに解答した高校生250人のうち全問とも正しく答えられた生徒は全体の23%で、8割近くはSNSで発信される求人情報が危険であるかどうかの判別がつかなかったと言います。

**【A】**

**求人募集**  
初心者大歓迎 電話受付のお仕事です。  
〇〇駅最寄り2時間からOK  
時給1,400円～ 気の合う仲間が見つかるかも♪  
応募サイトから  
今すぐエントリー↓↓↓  
URL:

**【B】**

**求人募集**  
初心者大歓迎 **段ボールを運ぶだけ**  
DMにて応募された方のみ!  
**「限定3名」5万円～**  
今だけ最大報酬30%アップ!  
平日9時～16時 スーツ必須  
電話説明◎  
#高時給 **#UD** #ホワイト

1問だけですが【A】と【B】のどちらが「闇バイト」か分かりますか?答えは【B】です。「闇バイト」の求人に共通するのが、高すぎる時給や簡単すぎる仕事内容、DM(継続的高通アリ)でのやりとりだそうです。「#UD」も「受け子」や「出し子」を示すハッシュタグなんだそうです。

「闇バイト」は一度従事すると簡単には抜けられず、警察に逮捕されるまでやめられないとも言います。一度の判断ミスの方には人生を棒に振る「破滅への一方通行の道」しかないことを肝に銘じましょう。

## 学校評価 生徒アンケートから

	項目	R5年	R6年
1	各教科の授業が分かる(平均値)	92%	92%
2	各教科の勉強が好き(平均値)	78%	80%
3	プランニングタイムで自分で計画を立てて学習(ベース学習)をしている	69%	73%
4	家で1時間以上学習している	69%	75%
5	授業などの学習の場面でタブレットを活用できたか	90%	79%
6	学活や休み時間など生活の場面でタブレットを活用できたか	77%	59%
7	縦割りの活動に、積極的に活動できたか	90%	90%
8	デイリーライフや手帳を活用して、家庭学習の習慣化に役立てることができたか	58%	60%
9	将来の夢や目標を持っている	70%	78%
10	社会のルールやマナーを守っているか	97%	98%
11	自分に良いところはあるか	75%	77%
12	学校の先生は、あなたの良いところを認めている	87%	86%
13	学校は安心して生活できる場所になっている	83%	80%
14	毎日、朝食を食べている	91%	88%
15	家庭での平日のメディア使用が2時間以内である	42%	29%
16	午後11時までには就寝する	56%	65%
17	自分専用の携帯電話、スマートフォンを持っている	68%	78%
18	寝るときに、携帯電話やスマートフォンを手元に置かない	50%	44%
19	メディア利用について、保護者との時間制限のルールがある	38%	40%

生徒アンケートを昨年度の7月と比較すると、項目2「教科の勉強が好き」と回答した生徒の割合が80%となり、昨年度よりも2%上昇しました。ですが、国語と数学で、項目1、2ともにやや下降しています。後述の全国学力学習状況調査の結果にも表れていますが、基本的な事項について定着していない生徒が一定数います。そういった生徒にも意欲をもって授業に取り組めるような「対話的な授業」「わかりやすい授業」を行うとともに、普段の生活から「粘り強く取り組む生徒」を育てられるような働きかけを続けていきます。

本年度から、昨年度利用していた手帳に変わり、デイリーライフを活用しています。家庭学習のプランニングを終学活前に行い、昨年度よりも簡潔に記載することで、プランニングの習慣化に努めてきました。その結果、項目3「家庭で、自分で計画を立てて学習(ベース学習)をしている」が4ポイント上昇、項目8「手帳の活用が家庭学習の習慣化に役立ったと感じるか」が2ポイントの上昇、項目4「家で1時間以上学習している」が6ポイント上昇となりました。プランニングの効果が徐々に現れてきています。しかし、前述の教科についての質問項目や全国学力学習状況調査の結果からわかるように、プランニングや家庭学習の取組が成績に十分結びついていないことも分かります。

関連して、項目15「家庭での平日のメディア使用が2時間以内である」が13ポイント下降、項目18「寝るときに、携帯電話やスマートフォンを手元に置かない」が6ポイントの下降が注意すべき点であります。一般的にメディア使用時間が長いほど、成績が低くなることは様々な調査の結果で明らかにされています。学校でも効果的な家庭学習の取組やプランニングについて引き続き支援を行いますが、ご家庭でもメディア利用について見守っていただきたいと思えます。

タブレットの使用については、項目5「授業などの学習の場面でタブレットを活用できたか」が11ポイントの下降、項目6「学活や休み時間など生活の場面でタブレットを活用できたか」は18ポイントの下降となりました。タブレットを文房具のように普段使いできるように、という方針の下、タブレットの使い方については指導を行ってきましたが、様々な事情から普段使いが十分に行えない場合があります。「常識に従い、自由に使わせる」と「ルールを逸脱しない」ことの兼ね合いについては試行錯誤を続けている部分です。どうすればより良い使い方につながるのか、今後とも考えて行くべき内容です。

学校生活については、項目13「学校は安心して生活できる場所になっている」が3ポイントの下降となりました。学年担任制を取り入れ、生徒一人一人に向き合えるように学年全体で支援にあたっていますが、安心し

て過ごすことができていない生徒がいることについては申し訳なく思います。今まで以上に職員間の情報共有を密にして、生徒全員が安心して過ごせるよう見守っていきたいと思います。

一方で、項目9「将来の夢や目標を持っている」については9ポイントの上昇となりました。今年度はアントレプレナーシップの視点を取り入れたキャリア教育の充実に努めてまいりました。今後も生徒一人一人のキャリア発達につながる取組を続けていきたいと思います。

## 全国学力・学習状況調査結果について

3年生を対象に5月に実施した全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。今年度は国語・数学・の「学力調査」および、生徒の学習状況を把握する「学習状況調査」が行われました。一中は、全国平均と比較して国語、数学ともに大きく下回る正答率でした。

### 【学力調査の結果から】

全国平均との比較より	
国語	多くの項目で全国平均を下回っています。また、無答率が全国平均よりも高い傾向にあります。文章と図を結びつけて内容を解釈する問題では全国平均を上回っています。
数学	多くの項目で全国平均を下回っています。また、無答率が全国平均よりも高い傾向にあります。図形的な見方を必要とする問題では全国平均との差が小さい傾向にあります。

### 【学習状況調査の結果から】

好ましいと考えられる項目	課題と捉えられる項目
「学習したことは、将来、社会に出たときに役立ちますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」等、意識や意欲に関する多くの項目で全国平均を上回る結果となりました。	「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習に繋げることができているか」等、いくつかの項目で、最も良い回答と最も悪い回答、両方が全国平均より高い、いわゆる二極化が見られました。

今回の調査結果を踏まえて、次のような指導を行います。

- 1 国語や数学の見方や考え方を横断的に活用することができる単元を他教科でピックアップし、複数教科が関わる学習部分をTTで行うなど、指導の工夫を行います。
- 2 プランニングタイムを設定する時間帯を見直すことで、プランニングの時間を確実に確保し、学習に関する基本的な生活習慣が身につくよう支援を行います。各教科で、基礎・基本を身につけるための学習のやり方を再確認し、家庭学習での確実な実施を促せるように、学習だよりで取組状況等について情報発信します。また、基礎・基本の定着を確認するため、年度末に学年のまとめ学習を設定し、年度内の学習について確認、復習をします。
- 3 学習だけでなく、学校、学級、生徒会等の活動をとおして生徒の努力を称えて、「頑張れば成果につながる」という気持ちを育て、生徒の継続的な学習の取組に繋がります。放課後の時間を活用し、質問がある生徒や学力を伸ばしたい生徒のための学習の場を設定します。これらを通して、自主的な学習をうながし、自己肯定感や自己有用感を育てていきます。

### 全国学力・学習状況調査結果(数値は平均正答率)

	国語	数学
村上第一中学校	49	42
新潟県	57	50
全国	58.1	52.5

## 第3回中学校区あいさつ運動への御協力ありがとうございました

10月15日（火）から4日間、今年度最後の中学校区あいさつ運動が実施されました。今年度のあいさつ運動でも各自治会の区長や民生委員、主任児童委員等の地域の皆様に御協力をいただきました。あいさつ運動の期間だけでなく、毎日、お互いにさわやかなあいさつが交わされる学区となるよう、引き続き御協力をお願いします。

## 11月の主な予定

1	金	メディアコントロール週間（～11/7まで）
6	水	Ⅱ期テスト①
7	木	Ⅱ期テスト②
8	金	生徒集会
11	月	全校集会 冬季瀬波バス運行開始
12	火	3年生実力テスト、2年生単元別テスト
13	月	生徒集会・生徒会役員選挙公示
14	木	第2回学校運営協議会
15	金	1年生塩引き鮭づくり体験（AM） 大学魅力促進事業講演会（PM）
19	火	専門委員会
22	金	ほっとコミュニケーション集会（PM）
26	火	3年生進路説明会（PM）

